

# 指定管理者モニタリングシート

令和5年5月(令和4年度実績)

施設名	刈谷市心身障害者福祉センター(刈谷市心身障害者福祉会館)		
主管部課等名	福祉健康部福祉総務課		

## (1)概要

指定管理者	社会福祉法人刈谷市社会福祉協議会		
指定期間	R2.4.1~R7.3.31	指定方法	任意
管理業務の内容	施設の管理運営に関する業務、心身障害者に対する各種相談業務		

利用状況	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
施設利用・講座受講者数(人)	10,464	12,873	16,612		
地域活動支援センター利用者数(人)	1,017				

## (2)日常的モニタリング

実施方法	指導(随時)、月報等の確認(12回)、現地調査(4月、10月)、指定管理者へのヒアリング(10月)		
実施結果	主な問題点	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、利用者の安全を確保する必要がある。また、不用品置き場となり、利用できない部屋があった。	
	上記に対する指定管理者への指導・助言内容	新型コロナウイルス感染症による感染拡大を防止するため、活動内容の一部を制限等をするよう指示した。 必要物品を精査し、不用品を廃棄することで、スペースを確保するよう指示した。	
その他特記事項			

## (3)セルフモニタリング

実施方法	①アンケート(講座閉講時) ②要望 ③要望		
実施結果①	アンケート概要	実施時期:令和5年3月 実施方法:利用者へアンケートを配布し(85枚)、その後回収(74枚)。回収率87.1% 調査結果:大変満足している68.9%、満足している29.7%、満足していない1.4%	
	上記への対応状況	講座の内容自体には高評価を得ている。その一方で、講座の回数を増やしてほしい、パソコンやスマホなどのIT系の新規講座を開講してほしいといった意見が見受けられるため、内容の検討も考えていく。	
実施結果②	利用者からの反応	機能訓練講座にて、公共バスの到着時間に適した順番にしてほしいという意見があった。	
	上記への対応状況	他の受講者にも希望の曜日や時間を確認し、出来る限り要望に応えられるように順番を組んだ。	
実施結果③	利用者からの反応	講座があるお陰で外出する機会もできて毎日が充実している。心身障害者福祉会館での市民講座を長く続けてほしいという感想があった。	
	上記への対応状況	今後も継続ができるように受講生のニーズに即した講座の実施と、障害のある方も安心して利用できるハード面の整備を実施していく。	
その他特記事項			

## (4)評価・今後の対応

単年度の評価	法令等の遵守	B	管理経費等の収支状況(経理状況や経費節減の取組み)	B
	適正なサービスの提供(苦情対応・アンケートなど)	B	自主事業の実施状況	B
	運営状況(協定書、事業計画書等に沿って運営されているか)	B	施設の維持管理状況	B
	施設の利用状況(稼働状況、事業計画の達成度など)	B	保守管理の実施状況	B
	評価の理由・今後の対応	心身障害者からの相談や利用者からの要望に応えられるよう、適切に対応または対応できるよう検討しているため。		

## (4) 評価・今後の対応の欄について

判定は、各項目につき、下記の4段階評価し、評価不能な項目は「－」とする。

- A: 協定書、仕様書に定める内容を上回る成果があった。
- B: 概ね協定書、仕様書に定める内容どおりの成果があった。
- C: 協定書、仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善の努力が必要。
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する。
- －: 実施していない。